

たけや

2016. 7. 25
自主学童保育ささのはクラブ

楽しかった「キャンプ」ありがとうございました。
キャンプから早1週間経ちました。ささのは玄関前の巨大な



「てるてるぼうず」にも「ありがとうございました」のメッセージが書き込まれたように、3日間川遊びができて「本当に 本当に」うれしかった子ども達です。夏休み初日から、朝の学習時間に「キャンプ文集」の作文を書いています。「川遊び」「ナイトハイク」「キャンプ仲間」...の他「地獄の山登り」の話題も出て、「楽しかったこと」「頑張ったこと」「大変だったこと」...色々な話題がいっぱい出ています。今年こえは、みんなの記憶が新鮮なうちに、ぜひ文集として完成させたいと思います。

先発のみなさん、早くからお疲れさまでした。先発になったOBの教員「4:00とか起きれない。悲しい。」
④が4:00にモーニングコールしたのは、応答なし。2~3回繰り返したら「起きる、ムールが来た良かった! ご苦労さん」

知る人ぞ知る
キャンプエピソード④

先発の荷下ろしの時 OBのお兄さんが歌いながら、やっていたそうです。「あの歌良かったよ」とお父さん達から言われ「サー、歌でも歌いながら元気出ないからね」ハーン 聞きたかったな

東名高速で混雑中のバスの中、恒例の通り、歌集を広げて歌い始めると、高学年の男子「ネエ、こんなにみんなで大声で歌って、運転手さんに迷惑はないの?大丈夫?」「エッ? そうだね、でもシーンとしてても具合悪くなったり、かえって騒ぎ声のがうるさいと思うからね」5年生ともなるとこんな気遣いもできるんですね。

バス追従7ゴンの方達のおかけで、バスの子も達は予定より早く出発できました。高学年のテ-をくり付けた。バスの乗降の荷物の積み下ろしも、トイレ休憩時の安全確保も、色々手伝って頂き安心でした。

バスが着陸場に近付いた時、何度もみんなから聞かれたこと。「川で遊べる?」みんなの心遣いと、みんなの願いが「いっほいつまた言葉! 良かったね。」

1、2年は背負、てないけど、3年以上は重いリュックを背負、ている。どや、て受け止めるのかな?と鬼、ていたけど、スナリ受け入れて、文句も言わずに頑張る姿に、「大きくなっただ」という自覚が見えて、うれしかったです。
鉄塔からの道は、1、2年もひたすら、前へ前へ。先輩達の姿を見て心算気が伝わったのでしょうか、今年の1年生もよく頑張、たね。



川遊び
管理士さんが「僕も来た流れを、作りましたよ」と感心
浮輪流れ、ボート流れの地にも手ぐかみで魚をとったり、木の橋で、魚を止めるようにしていた。「カニの里」を見つけた!!と両手にカニを持、ていた。見て見て!
こんな形の石あったよ。←これ何? 石のうら色~んな楽しい方が ありますね。

<極地研見学の探検コースに申し込まれた方>
抽選結果が7/27(水)以降にわかります。わかり次第、お知らせします。抽選にはすれでも行く、行かない、探検コースには申し込まないで、行く等は、8/3(水)くらいまでにお知らせ下さい。

「暗いからランタンつけて」
「ムヨ」「寝んねいね」
「ムヨをさっさとオシマイ」
「おね、て!」
昼でも暗いバンガローの中、ささく寝袋広げて、コロコロ寝た。うれしうなみなさん。⑤はひたすら「1分でも明るく、内は今日使、い出して!!」
一生懸命、あるべき所とさがる人、全部荷物を出してさがる人、それぞれ良かったみんなが全部出す派だったらオシマイだね。

キャンプ場遊び
5/5(作)
夜にはホタルをつかまえたり、ナイトハイクのコ-スの中では「ムササビ風」の目が光、ていたとか。「カキカキカキ」あれ何の声、鳥? あれかカキカキセミだよ「私、あの声聞くの大好き、キャンプ場に来たなあ、と思う」先発で来たお母さん達、川原をシカク数匹歩いてるのを見たとです。

